

通販売については、広葉樹の用途活用の可能性を探索するため、樹種別の需要見込みや用途ごとの原木単価、取引状況などの取りまとめを行う。再造林は、これまでに植栽したセンダンやウバメガシ、コナラ、クヌギといった広葉樹苗木の被害被害や生育状況を定期的に計測し、下草刈りの必要性についても検証する。

一連の結果を踏まえて経済性評価を行い、主伐から再造林、保育までの林業事業が黒字化するシステムの確立を目指すしていく方針。

元気で躍進 地域経済

「新しい林業」の実証実験

バイオマス・低コストで伐採し再造林
テクノロジーズ



松阪市小片野町で木質バイオマス発電事業(新)「新しい林業」実証事業の一環として、バイオマス・低コストで伐採し再造林の実証実験が行われている。この実験は、バイオマス発電事業(新)「新しい林業」実証事業の一環として、バイオマス・低コストで伐採し再造林の実証実験が行われている。この実験は、バイオマス発電事業(新)「新しい林業」実証事業の一環として、バイオマス・低コストで伐採し再造林の実証実験が行われている。

従来の木材は、リサイクルして再利用する方法は、木材の再利用方法に比べて、コストが高くなる。バイオマス発電事業(新)「新しい林業」実証事業の一環として、バイオマス・低コストで伐採し再造林の実証実験が行われている。この実験は、バイオマス発電事業(新)「新しい林業」実証事業の一環として、バイオマス・低コストで伐採し再造林の実証実験が行われている。